

平成30年5月7日  
交通政策課

## 平成29年度大分空港利用者数の状況について

平成29年度の大分空港の利用者数について、別紙のとおりとりまとめたのでお知らせします。

なお、概要は以下のとおりです。

- ・国内線、国際線を合わせた総利用者数は、国際線利用者数の大幅な増加が牽引し、対前年度比5.7%増の1,926,214人となった。190万人を上回ったのは平成15年度以来14年ぶりであり、過去最多を記録した平成9年度の207万人にかなり迫るところまで増加してきている。
- ・国内線は、熊本地震の発生した前年度と比べ、2.5%の増となった。路線別では、東京・大阪・名古屋路線が前年度を上回った。
- ・国際線は、平成29年5月9日にティーウェイ航空がソウル便をデイリー化したことや、30年1～3月にイースター航空のソウル便が就航したこと等により、利用者数は対前年度比80.7%増の134,574人となり、過去最高を更新した。

### 【問い合わせ先】

企画振興部観光・地域局交通政策課

土田、木口（内線2150、2154）

## 平成29年度 大分空港利用者数の状況

単位:人

路線	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	伸び率 (H29/H28)
東京(羽田・成田)	1,427,427	1,424,071	1,460,358	1,451,348	1,468,972	101.2%
大阪(伊丹・関西)	206,952	242,619	264,145	229,578	252,686	110.1%
名古屋	68,500	66,121	65,214	66,515	68,878	103.6%
臨時便 ・チャーター便	52	691	1,380	459	1,104	240.5%
<b>国内線総計</b>	<b>1,702,931</b>	<b>1,733,502</b>	<b>1,791,097</b>	<b>1,747,900</b>	<b>1,791,640</b>	<b>102.5%</b>
国際定期便 (ソウル)	15,778	34,188	60,643	63,230	115,637	182.9%
国際チャーター便	0	1,957	1,632	11,255	18,937	168.3%
<b>国際線総計</b>	<b>15,778</b>	<b>36,145</b>	<b>62,275</b>	<b>74,485</b>	<b>134,574</b>	<b>180.7%</b>
<b>総計(国内+国際)</b>	<b>1,718,709</b>	<b>1,769,647</b>	<b>1,853,372</b>	<b>1,822,385</b>	<b>1,926,214</b>	<b>105.7%</b>
前年比(国内+国際)	115.5%	103.0%	104.7%	98.3%	105.7%	